

S&Pグローバル 日本製造業PMI®

製造業の生産高、2014年2月以来最も速いペースで増加

2026年4月

売上高が2022年1月以来最も速いペースで増加する中、生産高の成長が加速

購買価格のインフレ、3年半ぶりの高水準に急上昇

サプライヤー業況、15年ぶりの急激なペースで悪化

最新のPMI®データによると、4月の日本製造業全体の業況は4年以上ぶりの大幅な改善となった。新規受注の増加が加速する中、生産高は2014年初頭以来の最速ペースで増加した。しかし、この増加は中東情勢を受けて製造業やその顧客が在庫積み増しに動いたことが一因であり、中東における戦争はサプライチェーン業況の15年ぶりの急激な悪化とコストのさらなる急上昇を招いた。

主要指数のS&Pグローバル日本製造業購買担当者指数™ (PMI) (製造業の業況を総合的に表す指標) は、3月の51.6から4月は55.1に上昇し、製造業の業況がより力強く改善していることを示した。特に、この値は2022年1月以来の最高水準を記録した。

業況は中間財セクターを筆頭に、調査対象の3サブセクターすべてで改善した。

4月の調査データによると、日本の製造業の生産高は大幅かつ加速したペースで増加しており、その伸び率は2014年2月以来で最高水準だった。企業は概して、増加要因として新規受注の増加と中東情勢の先行き不透明感を受けた在庫積み増しを挙げた。

総新規受注数は堅調なペースで増加し、その伸びは2022年1月以来最も速かった。企業からの声を総合すると、この増加は顧客需要の強まりを反映しており、多くの企業は、中東情勢による将来のサプライチェーンの遅延や価格上昇への懸念が、顧客に新規発注を促したと指摘した。AI関連技術に対する需要増が売上増を支えたとの報告もあった。

売上の伸びと将来のサプライチェーンの混乱や価格上昇への懸念から、企業は4月に再び購買数量を拡大した。増加ペースは緩やかで3月から鈍化したものの、過去4年間で最も高い水準の一つにとどまった。

在庫積み増しの取り組みにより、購買品在庫は10か月ぶりに増加した。とはいえ、広範な企業からサプライチェーンの遅延が報告される中、その増加率はわずかにとどまった。特に、製造業の購買品の平均納期は、東日本大震災後の混乱が続いた2011年4月以来最も大幅に長期化した。

S&Pグローバル 日本製造業PMI
季節調整済み指数、>50 = 前月比で改善



本調査データ集計期間: 2026年4月9日~4月23日
出所: S&PグローバルPMI。©2026 S&P Global

コメント

Annabel Fiddes, S&Pグローバル・マーケット・インテリジェンス、エコノミクス・アソシエイト・ディレクター

「4月の調査データは、日本製造業全体の活動が持ち直し、生産高が12年以上ぶりの最速ペースで増加したことを示した。これは、全体として堅調に伸びた売上高の増加に加え、中東情勢がサプライチェーンの混乱と価格上昇を招く中、製造業が自社在庫の積み増しを進めたことも要因となった。サプライチェーンの逼迫は深刻で、購買品のリードタイムは、東日本大震災が日本全土に広範な混乱を引き起こした15年前以来、最も速いペースで長期化した。これを受けて価格圧力も強まり、購買価格は3年半ぶりの急激なペースで上昇した。

これは、市場の不確実性が低下し、サプライチェーンの状況が安定化しない限り、足元の製造業の回復が長続きしない可能性があることを示している。特に市場需要が弱まり、在庫積み増しの動きが反転し始めた場合は、その可能性が高まるだろう。」

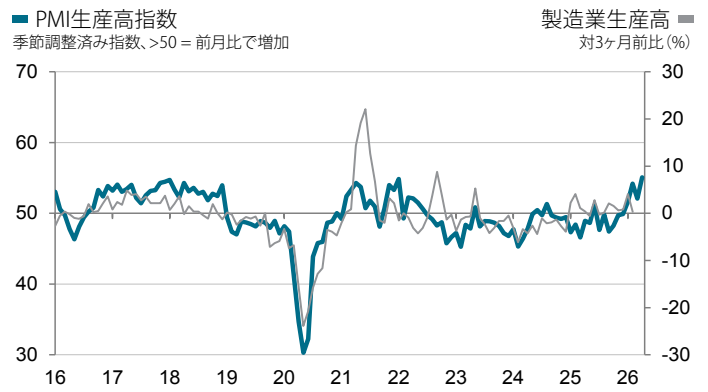
サプライヤー不足と価格改定により、総生産コストは2022年10月以来最も大幅に上昇した。調査対象企業の多くは、最新調査期間における原材料費、石油価格、輸送費の高騰を指摘した。

利益率への圧力を和らげるため、企業は販売価格を4月により急速なペースで引き上げた。特に、販売価格の上昇率は2022年後半以来の最高水準を記録した。

生産能力の拡大と顧客需要の増加に対応するため、日本製造業全体の雇用は4月にさらに拡大した。特に、雇用創出率は2022年1月以来2番目に高い水準となった。

しかし、受注残水準の持続的な上昇が示すように、生産能力への圧力は依然として続いた。実際に、受注残は2014年2月以来で最も早いペースで顕著に増加した。多くの場合、新規受注数の増加が要因として指摘された。

4月は需要と生産がより速いペースで増加したものの、今後1年間の見通しに対する楽観度は2020年6月以来2番目に低い水準まで落ち込んだ。多くの企業が需要環境（特にAI関連産業）の底堅い状態の継続を期待する一方、中東戦争を巡る先行き不透明感とそれが世界経済環境に及ぼす影響を受けて、生産見通しが鈍化した。



お問い合わせ

Annabel Fiddes
エコノミクス・アソシエイト・
ディレクター
S&Pグローバル・マーケット・
インテリジェンス
電話：+44-1491-461-010
annabel.fiddes@spglobal.com

Eri Amano
アジア太平洋シニア・
コミュニケーション・マネージャー
S&Pグローバル・マーケット・
インテリジェンス
東京
電話：+81 (0) 80 3714 7658
eri.amano@spglobal.com
press.mi@spglobal.com

S&Pグローバルからお届けするニュースリリースの配信停止をご希望の場合は、press.mi@spglobal.com宛てにその旨お知らせください。当社プライバシーポリシーは、[こちら](#)からお読みいただけます。

調査手法

S&Pグローバル日本製造業PMI®は、S&Pグローバルが製造業約400社の購買担当者に毎月調査を行い、その回答をもとにまとめています。調査対象企業は、GDPへの貢献度に従い産業セクターおよび従業員数別に階層化されています。データ収集は2001年10月に開始されました。

調査回答は前月比での変化を示すもので、各月の後半に収集されます。これにもとづき、サブインデックスごとの拡散指数(ディフュージョン・インデックス)を算出します。各指数は「増加/上昇」と回答した企業の比率と、「同じ」と回答した企業の比率の半分合計です。数値は0~100の間で変動し、50を超えれば前月比で全体として増加したことを、50を割り込めば全体として減少したことを意味します。そのうえで指数に季節調整が加えられます。

主要指数は購買担当者指数™ (PMI) です。PMIは次の5つのサブインデックスの加重平均です：新規受注(30%)、生産高(25%)、雇用(20%)、サプライヤー納期(15%)、購買品在庫(10%)。ただしサプライヤー納期指数は、結果として得られる数値が他の指数と比較可能になる計算方法で算出しています。

基本的調査データは発表後に修正されることはありません。ただし季節調査要因は必要に応じ修正されることがあり、その場合は季節調整済みデータに影響が及びます。

PMI調査方法の詳細は、economics@spglobal.comへお問い合わせください。

免責事項

ここに提供するデータの知的所有権はS&Pグローバル・インク及び/又はその関連会社に帰属し、もしくは使用が許諾されています。当データのいかなる部分についても複製、配布、伝達またはその他の行為を含む無許可の使用は、S&Pグローバル・インクから事前の承諾がない限り認められません。S&Pグローバル・インクは、当レポートの内容またはそこに含まれる情報(「データ」)、データ上のいかなる間違い、不正確な記述、脱落、遅延による、またはそれに関連した責任、義務、負担のいずれをも負うものでなく、またこれにもとづきとられたいかなる行為についても責任、義務、負担のいずれをも負いません。当データの使用によって生じるいかなる特殊、偶発的もしくは間接的損害についても、S&Pグローバル・インクは一切責任を負いかねますので予めご了承下さい。Purchasing Managers' Index™およびPMI®はS&Pグローバル・インクの商標又は登録商標、もしくはS&Pグローバル・インク及び/又はその関連会社に使用が許諾されたものです。

ここに提供するコンテンツは、S&Pグローバル・マーケット・インテリジェンスが公開しています。S&Pグローバル・インクの別部門であるS&Pグローバル・レーティングが公開するコンテンツではありません。関係当事者から書面による事前の許可がない限り、形態を問わず、評価を含まない情報、データ、資料(「コンテンツ」)の複製を禁止しています。関係当事者、関連会社、サプライヤー(「コンテンツプロバイダー」)は、コンテンツの正確性、妥当性、完全性、適時性、可用性を保証しません。また、いかなる間違いや脱落(疎漏など)、あるいは当該コンテンツの使用により生じた結果に対して責任を負いません。コンテンツのいかなる使用に関連するあらゆる損害、コスト、費用、弁護士費用、または損失(喪失利益及逸失利益、機会費用など)について、コンテンツプロバイダーは一切責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

S&Pグローバルについて

S&Pグローバル・インク(NYSE: SPGI)は、必要不可欠なインテリジェンスを提供します。適切なデータ、専門知識、コネクテッドテクノロジーの提供により、政府機関、企業、個人が確信を持って意思決定を行うことを可能にします。新規投資案件の評価から、サプライチェーンにおけるESGやエネルギー・トランジションまで、世界中において新たな機会を発掘し、課題を解決し、成長を加速させます。

世界の資本市場、コモデティ市場、自動車市場において、信用格付け、ベンチマーク、分析、ワークフローソリューションを提供し、グローバルのお客様の成長発展を支援します。詳細についてはウェブサイトをご覧ください：www.spglobal.com

PMI(購買担当者指数)について

「購買担当者指数™ (PMI)®」調査は現在、40を超える国々およびユーロ圏等主要地域で実施されています。世界で最も注目される景況調査として、各国中央銀行、金融市場、企業経営者の方々より、経済動向を知るための正確でユニークな最新月間指標としてご利用いただいております。詳しくは、www.spglobal.com/marketintelligence/en/mi/products/pmiをご覧ください。